

共生 いじめ



中学校

学級活動

道徳

中学生日記

前・後編各29分

いじめなくしたい 決意（前編・後編）

（2007年放送）

この番組の良さ



いじめの傍観者になる子どもたち

子どもの9割以上が小・中学校の間にいじめに直面すると言われています。いじめは、直接の被害者だけでなく、周囲の関係者の心も深く傷つけます。「いじめをなくしたい」と思っている、自分がターゲットにされることを恐れて傍観者にならざるを得ない子どもたち。そんな子どもたちの苦悩が番組ではリアルに描かれています。

いじめに立ち向かう子どもたち

友達の窮地を救いたい、これ以上いじめに加担したくない、そんな思いから立ち上がる子どもたち。でも彼らは特別な生徒ではありません。どこにでもいるような普通の中学生です。時に落ち込み、時に傷つきながら、いじめに立ち向かう子どもたち。その姿は生徒たちの共感を呼びます。「自分にも何かできる!」そんな気持ちにしてくれるドラマです。

番組活用のポイント

何もしない「傍観者」の残酷さ

いじめは日本独特の現象と思われがちですが、他の国でも広く見られます。ただ、多くの国では年齢が上がるにつれて、いじめは減っていきます。その要因として、いじめに「ノー!」と言える周囲の子どもが存在があります。残念なことに、日本ではそういう子どもは少数です。周囲の子どもたちは、自分が巻き込まれることを恐れるあまり、ただ見ているだけの「傍観者」となりがちです。何もしないので一見無害のようですが、いじめの被害者にとっては、何もしてくれない「傍観者」の存在が孤立感を一層深めます。番組の前編では、「傍観者」の態度に傷つき、孤立し不登校になる女生徒の苦悩が描かれます。この女生徒の苦しみに触れさせることで、「傍観者」でいることがいかに残酷なことかを、生徒たちに考えさせることができます。

いじめを乗り越える力を子どもたちに育てたい

「見て見ぬふり」をして過ぎ去るのを待つ。自分に降りかからないようそっとしておく。多くの子どもたちはいじめに対してこんな行動をとります。しかし、いじめは当事者だけの問題ではありません。いじめに加担するよう圧力を受けることもあります。また、いじめの光景を目にし、それを止められない自分の弱さに落ち込むこともあります。このように、いじめは周囲の子どもたちの人生にも大きく影を落とします。後編には、いやいやいじめに加わり、そんな自分に嫌気がさして激しく落ち込む男子生徒が登場します。番組では、担任の先生や友達の助けを受けて、いじめに立ち向かおうとする彼の姿が描かれます。これは、自尊心を取り戻そうと苦闘する彼自身の成長のドラマでもあります。「自分は決して無力でない。」「いじめはとめられる。」そんな強い気持ちを子どもたちに育むきっかけづくりにこの番組は活用できます。

学習展開例

授業時間 100分

いじめをなくす私の勇気 いじめをなくす僕の作戦



時間配分	学習活動	教師の支援
5分	①いじめの国際比較について説明を聞く。 ②日本では、年齢が上がってもいじめが減らないのはなぜか考える。	○グラフを示して、興味を引くようにする。 ○いじめには加害者・被害者に加え、第3の立場の人が存在することに気づかせるようにする。
29分	③前編を視聴しながら考える。  <p>視聴 ・いじめられている未紗をかばったことで、菜都美がターゲットになってしまう。</p>  <p>・亜央依の励まして、登校を決意した菜都美。</p>	○中学生の実際の体験をベースに作られたドラマであることを説明する。 ○もし自分のクラスでも同じようなことが起きたとしたら、自分はどんな行動を取るか、ドラマと重ね合わせて考えさせる。 ○何が菜都美を追い込んだのか考えさせる。 ○亜央依の心の動きに注目させる。
16分	④ワークシートに記入しながら、番組の内容を振り返る。 ・菜都美へのいじめはなぜ始まったのか？ ・菜都美は何が一番つらかったのか？ ・菜都美が立ち上がったのはなぜか？ ⑤本時のまとめとして、感想を書く。	○長いドラマなので、登場人物やストーリーをすっきり把握できない生徒がいることも予想される。ワークシート（次ページ参照）を活用して、効率的に内容を振り返らせる。 ○菜都美に宛てた手紙を印刷した資料（次ページ参照）を活用して、亜央依の心の動きをじっくり考えさせるようにする。
5分	①前時に書いた感想を交流する。	○よく書けているもの、代表的な意見を4つほど載せたプリントを用意しておく。
25分	②後編を視聴しながら考える。  <p>視聴 ・男子の中でもいじめが行われていた。</p>  <p>・いじめのことで悩み、落ち込む将平を励ます仲間たち。</p> ③ワークシートに記入しながら、番組を振り返り、いじめの構造について考える。 ・将平のクラスでのポジション ・英秀をいじめている時の将平の気持ち ④将平たちが考えた「作戦」について予想する。	○いじめは加害者・被害者だけの問題ではなく、周囲の人間も巻き込んでいくことに注目させる。 ○24分40秒で一時停止し、ワークシートを配る。
20分	⑤番組の残りを視聴し、将平たちの「作戦」がどんなものだったか確認する。 ⑥本時のまとめとして感想を書く。 ⑦時間があれば、将平たちの「作戦」の意味について意見交換する。	○白いハンカチが、「いじめをとめたい」という決意表明であることに気づかせる。

ワークシート① 「いじめなくしたい 決意（前編）」

年 組 番 氏名

① 登場人物を確認しよう。



廣瀬菜都美



杉山亜央依



山本瑞恵



福岡未紗



明日香たち



山本瑞恵の取り巻き

② 菜都美へのいじめはどのように始まり、どのように深刻化していきましたか。

(きっかけ)

(広まり)

③ 菜都美が一番つらかったのは何だと思いますか。

④ 菜都美が立ち上がったのはなぜですか。

資料「亜央依の手紙」

ナツミ

今あなたはどんなにか孤独で寂しい思いをしていることでしょう。

でも、わたしはどうしても一緒に言えなかった、いじめは間違っているって。

みんながやるから、仲間はずれがこわいから、自分が狙われるのがこわいから。

でもそれ以上にわたしはナツミの強さや明るさに嫉妬していました。だからナツミがいじめめ的になった時、少しだけいい気味だと思いました。わたしは自分のいやな心を見ないでいました。ナツミの孤独を、そのつらさを見て見ないふりをしていました。

ごめんなさい。

ごめんなさい。

ごめんなさい。

ごめんなさい。

ごめんなさい。

ごめんなさい。

ごめんなさい。

ごめんなさい。

ごめんなさい。

ごめんなさい。

ごめんなさい。

「中学生日記 決意（前編）」（作：伊佐治 弥生）

ワークシート② 「いじめなくしたい 決意（後編）」

年 組 番 氏名

① 登場人物を確認しよう。



丸田将平



石川晴茄



鈴木堂義



石原英秀



将平の級友

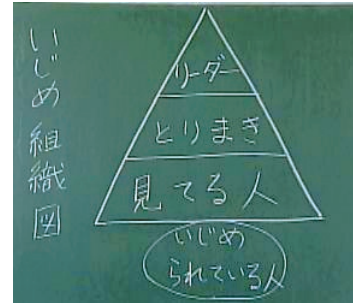


鈴木の取り巻き



菜都美と亜央依

② 右の図のどこに自分は位置すると、将平は言っていましたか。
（矢印をかこう！）



③ 将平が英秀をいじめたのはなぜですか。

④ その時、将平はどんな気持ちでしたか。

⑤ 将平たちが考えた「作戦」とは何だろう？（結末を予想しよう！）

⑥ 将平たちの「作戦」にはどんな意味があると思いますか。

⑦ このドラマから考えたこと、学んだことを自由に書いてください。
